

「紀伊半島移住プロモーション事業」これまでの取組

【事業目的】首都圏からの移住・定住を促進するため、同一の半島地域である奈良県・和歌山県・三重県が協働し、スケールメリットを生かし、紀伊半島を1つのエリアとして魅力をPRする移住プロモーションを実施し、情報発信力を高める。

第2ステージ 平成30年度～ 紀伊半島を深く知ってもらい関わってもらう人を増やす。

| | 令和2年度（事務局：和歌山県） | 令和元年度（事務局：三重県） | 平成30年度（事務局：奈良県） |
|------|--|---|--|
| 総事業費 | 9,734千円（三県均等負担3,245千円） | 13,397千円（三県均等負担4,466千円） | 13,362千円（三県均等負担4,454千円） |
| 内容 | <p>(1) キックオフイベントの開催（online） ・プログラム参加者に対してキックオフイベントを開催 ・各地域関係者と参加者との意見交換を通して、地域滞在のイメージを醸成（11月3日）参加者20組</p> <p>(2) オンラインイベントの開催 参加者同士で「移住・多拠点居住を考えるきっかけ」や「移住に対する不安」など、意見交換を実施（計5回） 参加者のべ32組</p> <p>(3-1) 現地滞在プログラムの実施 地域の仕事のお手伝いを通して、地域住民とのコミュニケーションを図り、地域の魅力・課題を認識 和歌山県 田辺市本宮町で実施 三重県 尾鷲市で実施 奈良県 吉野町で実施 参加者12名 ※コロナの影響により、12月下旬～受入中止</p> <p>(3-2) オンラインバーチャルツアーの開催 ・「現地滞在」の代替として、地域の魅力や地域住民を紹介するオンラインツアーを開催 ・地域の特産品に触れ、「現地」を感じてもらうことにより、来訪意欲を醸成</p> <p>(4) 最終報告会の開催 ・現地滞在を通じて「より移住や多拠点居住がしやすい地域になるため」の提案を発表 ・オンラインツアーを通じて「コロナ禍における地域発信を魅力的に発信するため」のアイデアを共有（2月25日）参加者9組</p> <p><キックオフイベント>（online） </p> <p><現地滞在> </p> | <p>(1) 首都圏キックオフイベントの開催 ・東京都において「紀伊半島はたらく・くらすプロジェクト」キックオフイベントを開催（10月17日） ・各地域コーディネーターが現地の概要や体験プログラムの内容をPRし、参加者と交流</p> <p>(2) 「紀伊半島はたらく・くらすプロジェクト」の現地開催 「暮らす、働く」を実践し、2拠点居住や副業（兼業）、関係人口を創出する中で「移住」の可能性を探るべく現地プログラムを実施（11月11日～12月6日） 三重県 尾鷲市で実施（11月11日～11月20日） 参加者18名 奈良県 下北山村で実施（11月19日～11月28日） 参加者11名 和歌山県 田辺市で実施（11月27日～12月6日） 参加者15名</p> <p>(3) 首都圏報告イベントの開催 ・東京都において、「紀伊半島はたらく・くらすプロジェクト」output報告会を開催（12月19日）</p> <p><首都圏キックオフイベント>  </p> <p><現地体験プログラム>  </p> | <p>(1) 週末お試し移住体験ツアーの実施 各県においてそれぞれのターゲット層に応じたモニターツアーを各2回開催 ○奈良県 下北山村 OL・働く女性3名/フリーランス 3名 ○和歌山県 田辺市・白浜町 フリーランス2名 有田市・有田川町・海南市 OL・働く女性3名 ○三重県 松阪市 子育て世帯 3名 亀山市 子育て世帯 4名</p> <p>(2) 紀伊半島カフェイベントの開催 「週末お試し移住体験ツアー」の参加者や先輩移住者が体験談、紀伊半島の魅力を語るイベントを都内で開催（3月9日） 第1部 紀伊半島ライフを語り合おう 場所：tiny peace kitchen 参加者11名 第2部 kii Life in Tokyo 場所：リトル・トーキョー 参加者25名</p> <p>(3) 市民参加型のWEBやSNS等を活用した情報発信 ・「紀伊半島サポーターズ・コミュニティ」立ち上げ ・首都圏、地元住民で紀伊半島の魅力発掘隊を育成するスクーリング（養成塾）の開催 奈良県 下北山村で実施（12月15日）参加者28名 和歌山県 田辺市で実施（1月19日）参加者44名 三重県 尾鷲市で実施（1月26日）参加者17名 首都圏「紀伊半島魅力発掘サミット」の開催（3月2日）参加者29名</p> <p><週末お試し移住体験ツアー> </p> <p><カフェイベント> </p> |

「紀伊半島移住プロモーション事業」これまでの取組

【事業目的】首都圏からの移住・定住を促進するため、同一の半島地域である奈良県・和歌山県・三重県が協働し、スケールメリットを生かし、紀伊半島を1つのエリアとして魅力をPRする移住プロモーションを実施し、情報発信力を高める。

第1ステージ 平成27年度～29年度 紀伊半島の移住に関して認知度を向上させるためのプロモーション

| | 平成29年度（事務局：和歌山県） | 平成28年度（事務局：三重県） | 平成27年度（事務局：奈良県） |
|------|---|---|--|
| 総事業費 | 14,507千円(三県均等負担4,836千円) | 14,641千円(三県均等負担4,880千円) | 14,885千円(三県均等負担4,962千円) |
| 内容 | <p>(1)WEBを中心としたメディアミックスによる情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・asoview!での移住×体験特集ページ開設 ・趣味と仕事を両立した新たなライフスタイルの提案動画の配信 ・「PEAKS」「ランドネ」「NALU」「Discover Japan」での移住者紹介記事掲載 <p>(2)首都圏在住の20代～30代をターゲットとした「しごと」や「働き方」をテーマにしたイベントの実施</p> <p>①渋谷キャストでのトークショーイベント（1月20日/参加者44名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「人生を謳歌する為の移住」 ・趣味誌の編集部員と趣味がきっかけで移住に至った方のトークイベント ・紀伊半島の食材を生かした、投弾者・来場者との懇親会 <p>②渋谷キャストでのトークショーイベント（2月24日/参加者43名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマ「紀伊半島でみつけた、自分らしい仕事と働き方」 ・地域の魅力を生かした働き方、またフリーランサーの移住者トークイベント ・紀伊半島の食材を生かした、投弾者・来場者との懇親会 <p>トークセッション参加者数 のべ87名</p>  <p><趣味雑誌></p>  <p><動画制作></p>  <p><移住者トークイベントの様子（渋谷キャスト）></p> | <p>(1)紀伊半島地域で「働く」ことをテーマとした企画の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京在住のクリエイターに紀伊半島での暮らしを体験してもらいモニターツアーの実施及び発信 <p>(2)紀伊半島地域での働き方や暮らし方などを専門誌やインターネット等複数の媒体でPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雑誌「Discover Japan」11月号、1月号、3月号での紀伊半島での暮らしを体験してもらいモニターツアーに関する記事掲載 ・雑誌「ランドネ」3月号での三県移住者に関する記事掲載 ・「Discover Japan」ウェブサイト内特設ページ、フェイスブックでの情報発信 ・抜き刷り冊子制作 <p>(3)都内の飲食店等における一定期間の移住プロモーション事業の実施</p> <p>①渋谷シティラウンジでのプロモーション(2月6日～3月14日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紀伊半島の移住者の日常を捉えた写真を中心に店内装飾(パネル展示・ランチョンマット等)を実施 ・紀伊半島の食材を使用したメニューの提供(提供例:紀伊半島3種のごちそう丼セット) <p>・三県移住者及び三県へのモニターツアー参加者によるトークイベント開催(3月4日/参加者60名)</p> <p>②丸の内ハウス内3店舗(MUSMUS・来夢来人・TIKIBAR)でのプロモーション(2月20日～3月5日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紀伊半島の移住者による3県の魅力発信ポスター等の掲載 ・紀伊半島の食材を使用したメニューの提供(提供例:紀伊半島ぽっかり蒸しセロごはん) ・三県移住者トークセッション等のイベントの開催(3月1日/参加者31名) <p>トークセッション参加者数 のべ91名</p>   <p><抜き刷り冊子> <ランチメニュー> (渋谷シティラウンジ)</p>  <p><移住者トークイベントの様子（MUSMUS）></p> | <p>(1)渋谷シティラウンジ店舗連動型イベントの実施</p> <p>①渋谷ロフト2階「渋谷シティラウンジ」にてPR(1月5日～1月31日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネル展示・ランチョンマット等による店内装飾 ・紀伊半島エリア食材を使った料理提供 提供例:紀伊半島のごちそうプレート (三重県伊勢まだいの岩塩グリル、和歌山県めはり寿司・紀州うめ鶏のエスカベッシュ、奈良県いちごマカロンを盛り合わせたプレート) <p>②三県移住者によるトークセッション(1月30日/参加者98名)</p> <p>③渋谷ロフト1階「間坂ステージ」での特産品等展示・販売(1月13日～1月27日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パネルやパンフレット等の情報媒体の展示に加え、3県を代表する品々の展示販売も実施 (上記期間中に183点25万円超の売上) <p>④雑誌「Discover Japan」による広報</p> <p>⑤抜き刷りパンフレットの作成</p>  <p>(2)三重テラスでの移住者トークセッション(1月23日) <雑誌「TURNS」記事></p> <p>①三県移住者によるトークセッション(参加者35名)</p> <p>②雑誌「TURNS」による広報</p> <p>トークセッション参加者数 のべ133名</p>  <p><間坂ステージ(渋谷ロフト)で販売></p>  <p><渋谷シティラウンジ></p> |